



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2540

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

## CONTENT'S

●表紙	1	● 瀧上ロータリークラブ創立50周年記念式典開催報告	8
●柳谷ガバナー メッセージ	2	● 地区委員会レポート、新入会員のご紹介	
●国際ロータリー会長 メッセージ	3	● コーディネーターNEWS	9
●ガバナー公式訪問レポート	4	●11月のRIレート、9月会員数、出席率報告	10
●ガバナー公式訪問レポート	7	●ガバナーより今月のことば、文庫通信	

PHF・MPHF・米山功労者ご紹介、物故会員



### 御 礼

地区大会へのご参加誠にありがとうございました。  
心から感謝申し上げます。

能代ロータリークラブ、能代南ロータリークラブ、  
ニツ井ロータリークラブ、山本ロータリークラブ、  
能代白神ロータリークラブ

社会奉仕活動に励む 能代白神ロータリークラブ

社会福祉法人 能代ふくし会 指定障害福祉サービス事業所 ねむの木苑の皆さんと植えたひまわりが見事に咲きました。



## 「ロータリー財団100年」

1905年2月、シカゴで始まったロータリーは当初「会員の親睦」と「事業向上」が目的でした。1910年までにクラブの数は16に増えていましたが、地元で慈善事業を進めているロータリアンが増えていく中で「奉仕」という概念が徐々に根を下ろしていきました。

1910年の大会でシカゴのロータリアン、アーサー・フレデリック・シェルドンにより提案された「He profits most Who serves his fellows best」（仲間に最もよく奉仕する者、最も多く報いられる）は、1911年のポートランド大会で「He Profits Most Who Serves Best」（最もよく奉仕する者、最も多く報いられる）となり、2010年には文言が「One Profits Most Who Serves Best」に変更となり、すべてのロータリアンの基本理念になっています。

1917年6月18日、第一次世界大戦中にオランダで開催された第8回年次大会で、当時の会長アーチ・クランチは「我々は今年、ロータリーのために基金を作る可能性について組織に呼びかけた。諸々の社会奉仕を今まで通りに実行していくには、慈善・教育・そのほかの社会奉仕の分野において世界でよいことをするための基金を作るのが極めて適切であると思われる」と提案しました。1ヶ月後、カンザスシティ・ロータリークラブから26ドル50セントの寄付が寄せられました。ロータリー財団の始まりです。

またクランチは同大会でロータリーの未来のために次のことを発表しようとしていました。

- 1.地区ガバナーの任務と活動を定める
- 2.地区大会の重要性を確立する
- 3.クラブにおける社会奉仕のあり方を決める
- 4.拡大
- 5.基本の必要性
- 6.ロータリー教育。新会員入会時に最初にメッセージ提案を含む。

現在に至る国際ロータリーの基本概念はアーチ・クランチに始まると言えます。

1928年、ミネアポリス国際大会で「ロータリー財団」と正式に命名され、1930年国際障害児協会へ500ドルを送り、財団補助金第一号となります。

その後1947年「ロータリー財団奨学金」開始、1957年「ポール・ハリスフェロー」認証開始など様々なプログラムが実施されてきました。中でも「ポリオ撲滅」が最重要事業となっています。

2010年未来の夢計画の試験段階を開始、ロータリーの6つの重点分野

- ・平和と紛争予防/紛争解決
- ・疾病の予防と治療
- ・水と衛生
- ・母子の健康
- ・基本的教育と識字率向上
- ・経済と地域社会の発展

が明示され、ポリオプラスとロータリー平和センターを除くすべての人道的・教育的プログラムは「地区補助金」「グローバル補助金」「パッケージ・グラント」の3種類に統合されました。

「世界でよいことをしよう」2015国際ロータリー発行より

2017-2018年度ガバナー  
Yanagiya Etsumaro  
柳谷悦磨





ロータリー財団は、クラブにとっては多くの点で見えない存在です。財団は、クラブや地区が毎週行っている活動の大半に直接関わってはいるわけではありません。しかし、クラブにとって財団の存在が見えないのは、建物の中にいるときにその建物の基盤が見えないのと同じことです。見えないからと言って支えてくれているわけではないのです。

ロータリーがポリオ撲滅に挑戦することを可能にした財団は、多くの点において、ロータリーの奉仕活動が拠って立つ土台です。26ドル50セントの寄付により設立されて以来100年間、財団はロータリーの奉仕活動を支え、強化し、ロータリーの野望を実現可能にしてきました。今日ロータリーがこのような組織でいられるのも、財団あればこそです。財団のおかげで、野心を持ち、その実現のために努力すれば不可能なことはほとんどない、とロータリアンは確信できるのです。

ロータリーが築いたこのモデルは、ほかの団体には及びもつかない非常に効果的なものです。ロータリーは完全に地元社会に根差しているながら、同時に、完全にグローバルです。ほぼどの国でも、全世界35,000を超えるクラブで、地元社会における人材、人脈、知識を有しています。ロータリーは透明性、効力、優れたビジネス慣行に定評を持ち、ロータリアンはボランティアであるだけでなく、高い技能を持った職業人でもあるため、

他団体の追随を許さない効率性を実現しています。

平たく言えば、ロータリー財団に1ドル寄付すれば、ほかの慈善団体に寄付するよりもよほど大きな成果が得られるのです。「世界でよいこと」をするをするために1ドル出すのであれば、そのお金を預けるべきはロータリー財団をおいてほかにありません。これは何も身びいきでそう言っているのではなく、客観的に証明された事実であり、第三者団体による評価でも裏づけされています。

財団100周年度には寄付目標の3億ドルを上回りました。このことが何を意味するのか、思いをはせてみましょう。世界のどこか、おそらく行ったこともないようなところで、一生出会うこともない人びとが、皆さまのおかげでより良い暮らしを手に入れたのです。私たちには変化をもたらすことができる、そうする義務があります。そして、力のあとうかぎり見事に、効率的に協力して物事にあたることこそ、一時しのぎではない、真の変化をもたらす唯一の方法なのだという信念。そういった信念に従ってよいことができるのも、結局のところロータリー財団のおかげなのです。

2017-2018年度国際ロータリー会長  
イアン H.S. ライズリー

## 8月31 (木) 五城目ロータリークラブ 会長 八木下 真全

平成29年8月31日(木)、グリーンロイヤル丸富において柳谷ガバナー、大高ガバナー補佐、近会員をお迎えしてガバナー公式訪問が行われました。

面談では五城目ロータリークラブの活動内容について意見を交わしました。堅調な奉仕活動、地域への貢献活動についての協議や会員増強に向けてのアドバイスをいただきました。

例会では、地区の方針「ロータリーの未来に向けて～私にできること、クラブにできること～」について述べられ、ガバナーの方針として会員増強、ロータリー財団一人100\$、米山記念奨学会一人1万円の目標、植樹をはじめとする環境活動への貢献の推進を唱えられました。当クラブにおいても尽力してまいりたいと思います。大変有意義な協議を行うことができましたこと感謝申し上げます。



## 9月14日 (木) 秋田南ロータリークラブ 会長 相場 進

秋田市内最後のクラブとして9/14に会長・幹事面談、続いてガバナー講話がありました。

面談では柳谷ガバナーの思いやりのあるお話ぶりについてこちらも遠慮のない話ぶりになって失礼があったかもしれせん。

最初に当クラブの設立時には能代ロータリークラブの故織田信治氏がガバナーだった、と懐かしいお話をされました。

ついで当クラブの財団、米山奨学会寄付は申し分ないとお褒めの言葉をいただき、会員増強についてはもう少し努力をし、クラブ運営がスムーズになるライン、30から35名を目指して欲しいと提案されました。社会奉仕では「子供の貧困」に取り組んでいることが高い評価を受けて、我々一同喜んで次の一步を進むことができると感じました。誠に有難うございました。



## 9月19日 (火) 潟上ロータリークラブ 幹事 佐々木 松彦

去る9月19日、柳谷ガバナーが当クラブを公式訪問されました。

会長・幹事面談では奨学生受入クラブとして米山財団への大口寄付や、奉仕活動の対外的PRの拡大、4月22日のアースデイへの参加などについてご指導いただきました。

例会では、今年度のR I 方針についてのお話の他、ロータリーを未来に残すために共通の課題として会員増進に邁進してほしい。若い人・女性・退職者などを増やし、幅広い会員構成にすること。多様な新会員による意見や活動は、クラブの未来にとっての貴重なものとなるはず。また、クラブ運営に大幅な実践が促されている。よい意味で捉え、出来るところから取り組んでもらいたい。といったご意見を伺いました。



## 9月20日（水） 仁賀保・象潟ロータリークラブ

9月20日仁賀保RC・象潟RC合同で柳谷悦磨ガバナー公式訪問例会が行われました。それに先立ち池田俊郎ガバナー補佐同席の下、会長幹事面談がクラブ毎に行われ、個別具体的なクラブ運営についてご教示をいただきました。特に財団や米山の寄付は個人で目標を課して取り組んでのお話がありました。

合同例会ではRIや地区方針についてご講話をいただきました。RIのテーマ「変化をもたらす」に因み、創始者ポール・ハリスは100年以上前からこのことを述べております。仁賀保RC・象潟RCは50年以上の歴史あるクラブですが、旧知の仲間意識に埋もれずクラブ活動のあり方に、常に“変化と多様性”を持つようにと説かれました。

ガバナー選出について、なるべく負担を少なくと考えてはいますが、エレクト・ノミニーが決まっていない状況で地区全体の問題であり、全会員共通の認識としての捉えてと強調されました。

## 仁賀保RC 幹事 菊地 衛

最後に地区大会への出席を呼び掛けられました。柳谷ガバナーには変化への的確な解釈、地区の現状について貴重なご講話をいただきました。



## 9月20日（水） 仁賀保・象潟ロータリークラブ

平成29年9月20日にかほ市ホテルエクセルキクスイを例会場として、象潟RC、仁賀保RC合同ガバナー公式訪問が行われました。

会長幹事懇談では、柳谷ガバナーより、丁寧に本年度のガバナー方針と、象潟RCの今期活動計画についてのアドバイスを頂き、特に当会での地域の環境保全活動についてこれからもより充実する事への期待する旨ご指導いただきました。

公式訪問例会では、「私のできるごと、クラブにできるごと」との地区方針について、クラブの歴史も大切だが、今こそ、クラブが輝くために自分のできるごとを実行し、変化をするときであり、変化するためには、若い人材、女性の入会を促し、会員の増強に取り組み、新しいクラブの創造に繋げていこうとのお話をいただきました。

## 象潟RC 今野 眞保



## 9月25日（月） 大曲仙北ロータリークラブ

## 会長 加登野 恵一

9月25日柳谷ガバナー、富樫ガバナー補佐をお迎えして、当クラブ、大曲クラブたつみにて、公式訪問例会が開催されました。前は四クラブ合同例会でありまして、時間が30分であり話しの中心は約15分でありました。今回は各クラブ個別になり1時間ありました。今年度の活動方針など話し合い、ガバナーのご講話では会員維持や会員増強についての仕方について例を掲げて説明がありました。地区の現状と将来の発展構想に係わる様な意見もあり交換をして頂きました。さらに財団基金の活性化と地区補助金を活用した奉仕活動の継続について貴重な助言も頂くことが出来、今後の活動への大きな励みに成りました。こうしたガバナーの公式訪問を機会とし、より一層会員の安定確保、特に女性会員について積極的に努力する、会員に魅力あるクラブ運営にしていく所存であります。



9月26日（火） 大曲ロータリークラブ 会長 今野 宏

大曲ロータリークラブ第2884回例会は、柳谷悦磨ガバナーの公式訪問に合わせて夜間例会で開催されました。例会に先駆けて事前に富樫龍紀ガバナー補佐より当日の段取り等につきご助言いただいておりますので難なくお迎えすることが出来ました。事前面談では鎌田俊、当会幹事とともに対応に当たりました。

冒頭、当クラブの活動状況を中心に紹介いたしました。ガバナーからは、大曲ロータリークラブの、職業奉仕の一環として続けている高校生の模擬面談や引きこもりの青少年に対する支援活動、図書館への絵本の寄贈、米山奨学会への支援等、多くの積極的な活動に対して模範的なクラブであるとお褒めの言葉を頂きました。そして、来年迎える大曲ロータリークラブ創立60周年を機にさらなる発展に向け期待を寄せて頂きました。

一方で、この時期でありながら、いまだ時期会長が決まっていないこと、次期ガバナーの選出について地域単会間で一本化できていないことに強い憂慮を示されました。歴史ある大曲ロータリークラブが相互間の調整役として果たす役割の重要性を述べられ、ロータリアンとしての基本的なあり方をご指導いただきました。

例会は、和やかな雰囲気の中で進められ、ガバナーから事前面談でのコメントに加え、木を植えることによる地球環境保全の重要性をお話頂きました。ガバナーが当会会員に一言一言丁寧にお話しされていた姿が大変印象的でした。

ガバナー公式訪問後、当クラブではRI会長、柳谷ガバナーの方針を受け積極的な活動を続けていくことを会員相互で確認いたしました。



9月27日（水） 大曲中央ロータリークラブ 幹事 吉川 壮

去る9月27日、柳谷悦磨ガバナーより公式訪問にお越しいただきました。例会前には富樫龍紀南区ガバナー補佐、会長、幹事、幹事エレクトが同席のもとで面談を実施し、数々の貴重なご指導を頂戴しました。

面談では、奉仕活動の実施状況等について11名の少数クラブにも関わらず充実していると評価して下さいました。また、今後のクラブ運営について「来年の創立30周年に向け会員数を15名まで増強し、活動の幅をさらに広げるためにも20名を目指してほしい」とのこと、①会費や例会の工夫、②若者・女性・退職者会員の獲得、③地域の他奉仕団体との会員獲得の競合など様々な面について具体的な会員増強の方策についてご助言いただきました。例会ではこれら面談での内容のほか、ご自身の経歴、RIテーマや植樹の要請など高話いただきました。

ロータリアンとしての本質を問う鋭い質問を頂くこともありましたが、穏やかな語り口で終始和やかな雰囲気

で過ごすことができたのはガバナーのお人柄があってのことと感ずります。今回頂いたご指導を胸に、今後もクラブ・地区のさらなる発展ために精進していきたいと思えます。



9月28日（木） 大曲南ロータリークラブ 幹事 佐藤 利昭

平成29年9月28日(木)、柳谷ガバナー、富樫ガバナー補佐をお迎えして会長幹事と懇談する機会をいただき、当クラブの運営についてご指導をいただきました。

例会では、国際ロータリより昨年度の50周年の表彰状の伝達、柳谷ガバナーよりバッジの贈呈。そして地区より新入会員へバナー贈呈がありました。ガバナー講話では、クラブが輝き変化をもたらす方策の一つとして、女性会員と若い会員を増やし意見を出し合っってクラブの活性化を図ってほしいと話がありました。また、環境問題にも触れ、アースデイには世界中のロータリアンが一斉に1本の植樹をしようではないかと呼びかけられました。数年前から森吉山でブナの苗木を植える運動に参加していますが、今後も続けていきたいと思いますし、もっとたくさんの人に広がってほしいものと思いました。

懇親会では、ベラルーシからの若い研修医2名を交え、片言の英語が飛び交う楽しい時間を過ごしました。柳谷

ガバナー、富樫ガバナー補佐の気さくなお人柄にすっかり打ち解けて、楽しいひと時を過ごさせていただきました。ありがとうございました。



## 10月3日(火) 能代南ロータリークラブ 会長 宮腰 慶聡

10月3日(火)に柳谷ガバナーと大高ガバナー補佐をお迎えしてガバナー公式訪問例会を開催いたしました。

例会前の面談ではクラブ運営について様々なアドバイスやロータリー財団、米山への協力は会長及び幹事が率先して取り組むように助言を頂きました。

当日は会員数10名全員出席により出席率100%でガバナーをお迎えすることが出来たことはとても喜ばしいことでした。また、ガバナーより当クラブの出席率が良い事について感謝と感激の言葉を頂きとても励みになりました。今後も高出席率の維持を目指して取り組んでいきたいと思ひます。



## 10月10日(火) 花輪ロータリークラブ 会長 田中 喜昭

10月10日(火曜日)柳谷ガバナー並び秋本ガバナー補佐をお迎えし、ガバナー公式訪問をおこなっていただきました。

例会に先立ち、田中会長と浅石幹事へ1時間ほどの面談を行い、厳しさの中にも優しくご指導を賜りました。

出席率に関すること、財団や米山記念奨学金への寄付に関すること、会員増強に関することなど、活動計画を基にご指導いただきました。

中でも若い人、女性、退職者へのアプローチの大切さ、また環境保全の観点から植樹の大切さをご指摘されました。

面談後の例会ではガバナー公式訪問にあたり会員全員から歓迎のニコニコボックスの申請があり、また花輪ロータリーsongに大変ご興味を示され、当クラブの先輩たちが残してくれた花輪クラブ独自のソングの由来をお話し和やかな会食となりました。

遠路お越しいただいた柳谷ガバナーへの感謝を申し上げますとともに、ご指導いただいた論点を整理し、さらに活発なクラブ運営に努めてまいりたいと思ひます。



## PHF・MPHF・米山功労者ご紹介

## ○秋田ロータリークラブ

**宮下 正弘** Miyashita Masahiro

表彰分類 2005-2006年度 クラブ会長  
米山功労者5回目 2015-2016年度 ガバナー  
MPHF9回目 ペネファクター、メジャードナー  
入会年月日 1997年4月2日



## ○秋田中央ロータリークラブ

**細谷 重直** Hosoya shigenao

表彰分類 2006-2007年度 地区副幹事  
米山功労者13回目 2007-2008年度 クラブ会長  
MPHF13回目 ペネファクター、メジャードナー  
入会年月日 1996年3月15日



## ○秋田ロータリークラブ

**岡本 啓一** Okamoto Keiichi

表彰分類 PHF 2017-2018年度 会長エレクト  
クラブ奉仕委員長  
入会年月日 1954年6月29日



## ○大曲ロータリークラブ

**高柳 恭侑** Takayanagi Kyoyu

表彰分類 MPHF2回 2014-2015年度 クラブ会長  
入会年月日 1986年6月



## ○大曲ロータリークラブ

**塩谷 國太郎** Shioya Kunitaro

表彰分類 MPHF4回目 2011-2012年度 ガバナー  
2003-2004年度 クラブ会長  
入会年月日 1989年7月



## 物故会員



大曲南RC  
**挽野 隆之** 会員  
2017年10月21日ご逝去(享年83)  
●職業分類:板金工事  
●ロータリー歴  
1968年7月1日入会  
1980-1981年度 クラブ会長  
1996-1997年度 クラブ会長  
2005-2006年度 クラブ会長  
MPHF 2回

潟上RC  
**土門 五郎** 会員  
2017年9月18日ご逝去(享年72)  
●職業分類:自動車部品  
●ロータリー歴  
2011年9月入会

## 潟上ロータリークラブ創立50周年記念式典開催報告

去る10月15日、当クラブ創立50周年記念式典および祝賀会が秋田キャッスルホテルを会場に開催され、姉妹・友好クラブの台湾宜蘭扶輪社をはじめ、数多くの関係者の方々のご臨席のもと、盛大に開催されました。



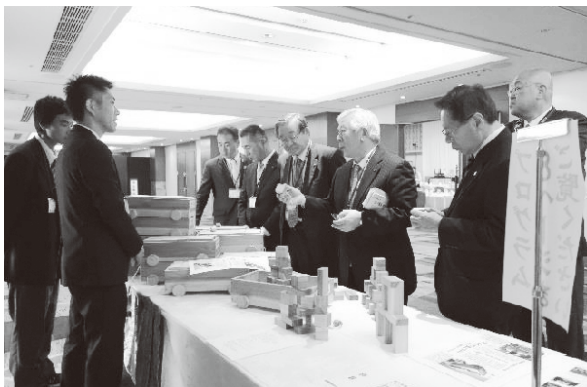
記念事業として、秋田県立支援学校天王みどり学園へ木工製作機械を寄贈、木材を提供し、学園で製作した積み木50セットを潟上市内10か所の幼保施設へ寄贈させていただきました。

祝賀アトラクションは、秋田男声合唱団をお迎えしての秋田県民歌を含む合唱演奏、その後、ホテル前のにぎわい広場では竿灯演舞をお楽しみいただき、ご好評をいただきました。

今後も、地域奉仕・国際奉仕に努めてまいります。宜しくお願い申し上げます。

創立50周年記念実行委員長 千田 清隆

創立50周年記念実行委員長 千田 清隆



## 地区委員会レポート

### ①第1回地区指名委員会 開催報告

- 日時2017年10月4日（水） 18時30分～19時
- 会場：秋田ビューホテル 5F 菊の間

指名委員長 平澤直前ガバナーの召集により、指名委員4名 オブザーバー 3名の皆様にご参加いただき、以下の事項について協議がなされました。

#### 議題

- 1) 2018-2019年度ガバナーについて
- 2) 2019-2020年度ガバナーについて
- 3) 2020-2021年度ガバナーについて

### ②第2回諮問委員会 開催報告

- 日時：2017年10月4日 19時～21時
- 会場：秋田ビューホテル5F 菊の間

柳谷ガバナーの召集により、諮問委員10名、オブザーバー 3名の皆様にご参加いただき、以下の事項について協議がなされました。

- 1) 地区大会プログラムについて
- 2) 地区規定改定（案）について
- 3) 国際奉仕プロジェクト基金について
- 4) 12/9（土）ガバナーエレクト壮行会について

諮問委員の皆様より貴重なご意見を頂戴し、無事に閉会しました。

## 新会員のご紹介 ようこそロータリーへ

○秋田中央ロータリークラブ

**館岡 知子** Tateoka Tomoko

職業分類 建築設計 役 職 代表取締役  
勤務先 アーキプランナーズ 入会年月日 2017年10月6日  
紹介者 雑賀 清一





**Rotary**  
Zones 1 & 2 & 3



コーディネーター  
**NEWS**

2017年11月号

発行：Zones 1 & 2 & 3  
ロータリーコーディネーター  
ロータリー公共イメージコーディネーター  
第3ゾーン担当

3年に一度、世界中全ての地区から代表議員がシカゴに集まり、規定審議会が開催されます。これは、ロータリーの組織運営にクラブの声を反映させる機会です。

今年から決議審議会が、毎年オンラインで開催されるようになりました。決議案とは、組織規定文書に記載されている事柄の範囲外で、RI理事会またはロータリー財団管理委員会による決定を求めるものです。また、ロータリー世界に影響を与える提案が求められています。今回世界から提案された決議案は38件で、そのうち19件が日本から提案されました。日本のロータリアンがいかに関心を持ち、今後のロータリーのことについて考え、意見を述べようとしているのか如実に物語っていると思われる。これからも規定審議会に関心を持ち続けて頂きますようお願い致します。

国際ロータリー理事エレクト 三木 明

### 地区・クラブ戦略計画立案の重要性

「地区・クラブ戦略計画の立案」「地区・クラブ会員基盤の向上・活性化」が様々な機会に唱えられてから既に多くの時間が経過致しました。皆様方の地区、或いはクラブの「戦略計画委員会」は充足してその役目を果たしているでしょうか？

「戦略計画委員会で何をしたら良いのか？」という声をしばしば耳に致します。ロータリークラブは、これまで単年度制で運営されてきましたが、これからは3年、或いは5年スパンの継続された目標を立て地区・クラブの運営を行い、双方の活性化を図ることが推奨されています。2016年4月の規定審議会においても「クラブの目的・目標を明確化する(16-06)」ということが決定しています。皆様方の企業は、縦系列の統治組織により継続的な中長期計画に基づいた事業の管理運営が可能であり、これが功を奏し事業が発展していると考えます。しかし、ロータリークラブの組織運営は各年度の理事会による単年度制であり、組織の中長期目標の立案・実施が極めて難しいのが現状です。故に、地区・クラブ戦略計画委員会、並びにそこで立案される中長期目標＝戦略計画、及びその実施が必要となってくる訳です。

地区戦略計画委員会は、地区の目標立案の大切なことですが、地区内各クラブに戦略計画委員会を設立するための支援、設立した後のフォローが大切な活動でしょう。

クラブ戦略計画委員会での検討項目は、①クラブの使命・価値観・VISION・魅力を見出し、中長期目標を立案・実施、②ロータリー学友など若い世代・女性会員の比率の向上・奉仕意欲のある退職者などの人会予定者の発掘を図り、会員増強・維持・これ以下対策を検討、③クラブの財政問題・運営方法の検討、④会員研修の方法、⑤会員参加型の奉仕活動のあり方の検討、⑥クラブ内外への広報活動のあり方、等が考えられます。

クラブ戦略計画委員会の運用時の留意点としては、①クラブ理事会がクラブの管理主体であり戦略計画委員会は諮問的立場である、②戦略計画は会員全員参加で立案、③戦略計画委員会は活動の進捗状況を理事会、会員に説明する責任がある、などでしょう。

地区・クラブ戦略計画委員会において、地区・クラブ中長期計画＝戦略計画を立案し、地区・クラブの更なる発展、また日本のロータリーが復活することを願います。

第3ゾーン ロータリーコーディネーター補佐 高島 凱夫

### ロータリー： 変化もたらす

#### 第2710地区

ガバナー 藤中 秀幸

「ロータリーの心で地域の創生を！」

「ロータリーの元気が地域の元氣」

#### 第2740地区

ガバナー 駒井 英基

「地域社会にも  
変革を！」

### 「公共イメージ向上」地域社会における広報活動

各クラブはそれぞれの地域社会で意義ある活動を毎年度幾つか進めておりますが、自分達の活動を一般社会へ広報し、ロータリーの存在を理解して貰うという意識が概して希薄であります。また殆どのクラブは報道機関との関係を持ち合わせておりませんから、第3ゾーン各地区では報道機関へのアクセスを維持している地区広報委員会がクラブに代わりマスメディア各社との取材折衝を支援することを推奨しております。最近ではクラブから地区委員会に対する取材依頼が徐々に増えているとの報告を各地区より受けております。

ところで、各クラブはクラブ定款上で「クラブの所在地域」を定めることになっておりますが、近年はその意識が、特に大都市に存在するクラブではかなり薄くなっています。これは会員候補者を出来るだけ広範囲の地域で見出したいという各クラブの会員増強上の思惑もあります。以前は各クラブがカバーする地域は、細かいところまで線引きが行われていました。クラブの所在地域は、英文定款では、「Locality of the Club」になっています。その原文の響きからはロータリークラブの存在はローカル制であることが感じ取れます。

地方に存在するクラブは地域社会に密着した数々の活動を展開されておりますが、その活動が地方紙やTV局で広報されることは件数的には限られております。一方、市町村が毎月、或いは定期的に発行しております「市町村便り」に地元ロータリークラブの活動の様子が掲載されれば、地元クラブの会員増強や、RACやIACなど青少年活動の大きな支えになります。各クラブの所在地域での地方行政機関などとタイアップした広報活動は、マスメディア向けの広報以上に地域社会の人々と、その地域をベースにするロータリークラブの両方により良い効果を齎します。各クラブでこの様な地域社会に密着した広報への取り組みについてもご検討ください。

地域社会の活動に重点を置かれている本年度地区ガバナーお二人の活動スローガンを左のコラム内に記載させて頂きましたのでご参照ください。

第3ゾーン ロータリー公共イメージコーディネーター 横山 守雄

柳谷悦磨ガバナーより

今月のことば

自分の人生は  
自分の意思どりに  
なるわけではなくて  
向こうからやってくる

文庫通信362号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ロータリーの精神

◎「ロータリーの精神」

ビチャイ・ラタクル 2017 6p  
(D.2680地区大会記録誌)

◎「奉仕の理想と自利利他と黄金律」

吉田雅俊 2017 1p  
(D.2580月信)

◎「一業一会員制と親睦の関係」

玉井清治 2017 1p (D.2510月信)

◎「ロータリーの魅力—元RI理事今井鎮雄、ロータリーを語る」  
神戸西R.C. 2004 [178p]

◎「ロータリーの社会奉仕」

武田和夫 2011 2p (航跡IV)

◎「ロータリーからのプレゼント」

長崎南R.C. 1998 8p

◎「世界中でよいことをしてきた100年

—ロータリー財団100周年記念イベント特集」

D.2770 2017 31p

◎「ポリオ・プラス活動15年の歩み」

中井義尚 D.2640 2001 36p

◎「ロータリーデー」

D.2770 [2015] 39p

[上記申込先：ロータリー文庫]

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階  
TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506  
http://www.rotary-bunko.gr.jp  
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

分区	クラブ名	6月末 会員数	7月1日 会員数	9月末 会員数	女性 会員数	40歳未満 会員数	増減	例会出席率
大館・鹿角	大 館	36	36	36	1	1	0	59.29%
	花 輪	19	19	19	1	0	0	85.00%
	鷹 巣	14	14	16	1	0	2	62.50%
	大 館 北	18	18	19	3	0	1	66.67%
	十和田秋田	27	27	27	0	1	0	87.43%
	大 館 南	35	35	36	1	0	1	79.17%
	大 館 中央	17	17	18	1	0	1	83.33%
能代・男鹿	能 代	56	57	57	5	5	0	64.54%
	能 代 南	9	9	10	1	0	1	85.00%
	男 鹿	12	12	12	3	1	0	78.90%
	二 ツ 井	9	9	9	1	0	0	70.40%
	五 城 目	14	14	14	0	0	0	64.00%
	潟 上	32	32	33	0	0	1	81.14%
	男 鹿 北	16	16	16	0	2	0	87.50%
	山 本	21	22	21	0	2	-1	89.27%
能 代 白 神	14	14	14	6	0	0	73.22%	
秋 田	秋 田	93	93	87	4	0	-6	78.00%
	秋 田 東	72	72	73	4	4	1	100.00%
	秋 田 港	37	37	38	3	0	1	91.45%
	秋 田 北	46	46	47	2	0	1	100.00%
	秋 田 南	25	25	26	1	2	1	90.66%
	秋 田 中央	37	37	39	1	1	2	80.77%
本 庄・由利	秋 田 西	12	12	13	3	1	1	61.54%
	本 庄	31	31	32	0	1	1	80.00%
	矢 島	10	10	10	0	0	0	50.00%
	仁 賀 保	9	9	9	0	0	0	100.00%
	象 潟	7	7	7	0	0	0	89.00%
	本 庄 東	21	21	21	0	1	0	91.00%
大 仙・仙北	本 庄 南	9	9	9	0	0	0	94.44%
	大 曲	53	54	55	5	3	1	82.63%
	角 館	11	11	12	1	2	1	82.10%
	大 曲 南	15	15	15	2	1	0	100.00%
	大 曲 中央	11	11	11	4	1	0	100.00%
	田 沢 湖	16	16	16	1	1	0	81.25%
横 手・湯 沢	大 曲 仙 北	14	14	14	4	0	0	90.00%
	湯 沢	62	61	63	0	1	2	63.18%
	横 手	63	63	63	4	0	0	84.20%
	横 手 南	66	65	65	2	2	0	97.50%
	西 馬 音 内	16	16	16	1	6	0	67.50%
	湯 沢 南	19	17	17	0	1	0	86.08%
合 計	稲 川	7	7	7	2	0	0	95.00%
	横 手 東	13	12	12	0	0	0	75.00%
合計	42RC	1124	1,122	1,134	68	40	12	81.63%

※増減 7月1日現在 会員数 1,122名  
9月末会員数 1,134名